

かたの 社協だより



「にじ丸ちゃん」

ふれあい

第 114 号
編集と発行
社会福祉法人
交野市社会福祉協議会
〒 576-0034
交野市天野が原町 5-5-1
電話 072-893-6400 (代)
072-895-1185 (直)
FAX 072-895-1192
E-mail syahuku@city.katano.osaka.jp
ホームページ
http://www1.ocn.ne.jp/~k-shakyo/



6月4日から8日までの5日間、「ごきげんさん運動」あいさつ・声かけ」キャンペーンが実施されました。キャンペーン期間中は、交野市駅や星田駅、小中学校前をはじめ、各地域でも積極的な取り組みが展開されました。地域住民に

第3回 「ごきげんさん運動」 キャンペーン



よる、継続的な「ごきげんさん運動」の推進により、昨年よりも元気で明るい声がかかれるようになりました。

第4回目のキャンペーンは、9月3日から7日までの5日間を予定しています。今後のご協力いただきますようお願いいたします。

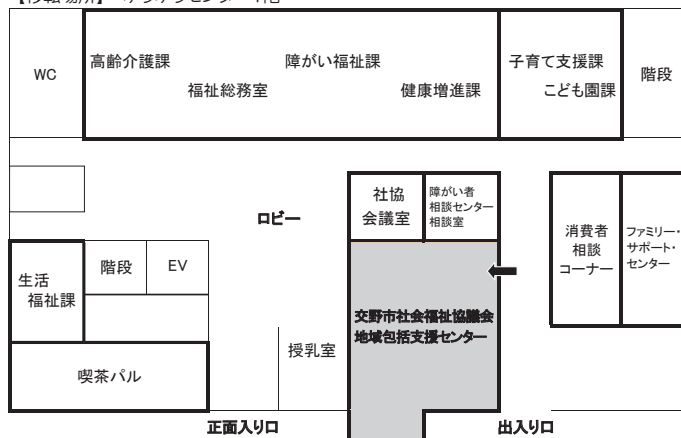
もくじ

- ◆ 赤い羽根応援団募集 2ページ
- ◆ 平成23年度交野地区募金会配分 2ページ
- ◆ 平成24年度事業 2ページ
- ◆ 平成23年度 社協事業・決算報告 3・4ページ
- ◆ ひとり暮らし高齢者調査中間報告 ◆ “涼み処” 5・6ページ
- ◆ 地域包括支援センターコーナー 5・6ページ
- ◆ 保健師だより夏の健康管理 ◆ 認知症サポーター 5・6ページ
- ◆ ボランティア体験プログラム参加者募集 7ページ
- ◆ 第16回市民交流フェスタ 7ページ
- ◆ 校区福祉委員会へようこそ ⑫ 8ページ
- ◆ 地域包括支援センター職員採用試験と嘱託員募集 8ページ
- ◆ 第39回ゆうゆう講座 ◆ 善意銀行 8ページ

事務所移転しました

5月21日から交野市社会福祉協議会・交野市地域包括支援センターの事務所が、ゆうゆうセンター3階から1階に移転しました。これからもどうぞよろしくお願ひします。

【移転場所】 ゆうゆうセンター1階



かたの赤い羽根応援団募集

交野地区募金会の皆さんと募金活動を一緒にしてくれる人、主に街頭募金に参加できる人を募集します。

街頭募金日程・場所

- ① 10月6日(土)
 - ▽と き 午前11時30分～午後0時30分
 - ▽ところ 老人福祉大会会場 (ゆづゆセンター)
- ② 11月11日(日)
 - ▽と き 午前9時45分～午後3時
 - ▽ところ 健康福祉フェスティバル会場 (ゆづゆセンター)

※1日でも参加できる人にご連絡ください。説明会は活動日に行います。

対象

どなたでもお気軽にご参加ください。

申し込み・問い合わせ

参加希望者はファックスまたは電話で、交野地区募金会(社会福祉協議会内)へ申し込みください。



◆共同募金とは◆

共同募金は、民間の社会福祉事業や地域をつくる住民を応援するために行われる募金です。皆さまからお寄せいただいた寄付金は、社会福祉施設・民間福祉団体に配分され地域福祉活動の推進に幅広く活用されます。寄付された皆さまの地域で生きる寄付金です。

◆共同募金運動の期間◆

毎年、10月1日から12月31日まで「地域の福祉、みんなで参加」をスローガンに全国一斉に実施されます。

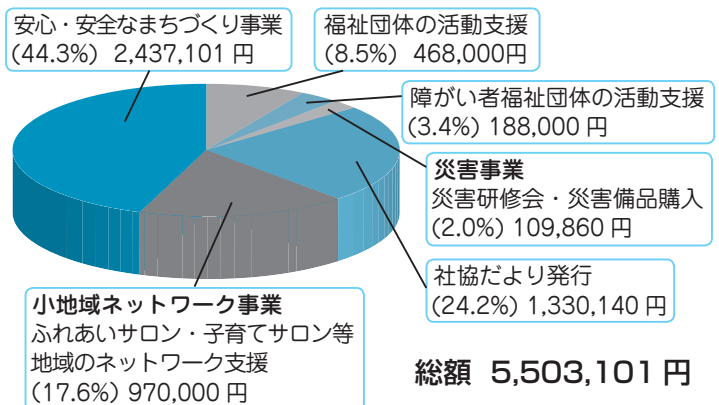
平成24年度 事業

(単位：円)

配分先	金額
福祉団体	663,000
安心・安全なまちづくり事業	2,705,458
校区福祉委員会	210,000
災害研修・災害備品	232,000
啓発事業 社協だより	1,200,000
地域福祉活動計画推進事業	600,000
福祉協力校推進事業	90,000
合計	5,700,458

※平成23年度に送金した赤い羽根共同募金と歳末たすけあい運動募金(繰越金)を平成24年度大阪府共同募金会から5,700,458円の配分を受け、上記のとおり配分します。

平成23年度 交野地区募金会配分事業



共同募金

ありがとうございます

メッセージ

今回初めて地域の住民の皆さまと直に触れ合う機会ができました。地域の皆さまの温かいご支援のもと、雨天にもかかわらず、多くの人が来ていただき盛況に終わることができました。デイサービスへの興味も持っていただき、施設内の見学や福祉車両への見学もしていただきました。これからも地域に密着し、皆さまとともに成長していきたいと考えています。

高齢者福祉団体から

下校時の「あいさつ声かけ運動」においてベストを着用することにより、低学年にも、また、そばを通られる地域の皆さまにも運動がわかりやすく効果があったように思いました。他にも、世代間交流・ふれあい・子育て等、各部会にも使用でき、このような活動をもつてご寄付くださった皆さまに思いやり、つながりのある地域づくりに役立てばと思っています。

小地域団体から

平成 23 年度 社協事業・決算報告

5 月 29 日（火）の理事会・評議員会で、平成 23 年度事業・決算が承認されました。
平成 23 年度掲げた重点目標のうち主な事業について報告します。

【平成 23 年度を初年度とする 地域福祉活動計画の積極的な推進】

あいさつ・声かけ運動や個別援助活動、災害時要援護者支援推進活動のモデル指定、福祉有償運送の実施、福祉協力校の指定、地域ふくし協理事業所との協働など計画に基づき、さまざまな機関・団体等と連携・協力し地域福祉を推進する取り組みを行いました。

【地域包括支援センターでの 介護予防・高齢者総合相談等の充実】

高齢者が可能な限り住み慣れた自宅や地域で生活できるように、保健師・社会福祉士・主任ケアマネジャーを配置し、必要な介護サービスやその他保健福祉サービスなど高齢者の総合相談、介護予防、虐待防止、他事業所との連携・調整などの業務を行いました。

【認知症サポーターの普及啓発と 認知症高齢者および家族への支援】

小学生高学年、企業、希望団体に対し講座を開催し、281人が受講されました。また、認知症高齢者を介護している家族に代わって認知症高齢者の見守りや話し相手となるやすらぎ支援員の派遣を341回行い、新たな支援員の育成も行いました。

【虹色ネットワーク会議による 地域福祉力の向上と活動内容の検討】

それぞれの垣根を越え、横のつながりの中でさまざまな意見を出し合い、新たな交野市の地域福祉をみんなで考えるため2回開催し、「相談窓口を知らない・相談しにくいをなくす」というテーマを設定しました。

第 2 期交野市地域福祉活動計画進捗会議

5 月 17 日、当計画の進捗会議を行いました。平成 23 年度の目標ごとの特に主な取り組み内容は次のとおりです。

【目標Ⅰ】 あいさつ・声かけ運動や個別援助活動のモデル校区の指定や啓発を行い、地域主体の活動が広がりました。

【目標Ⅱ】 虹色ネットワーク会議や身近な場所での相談会を通じて、問題の早期発見・早期解決を図るとともに、その仕組みづくりを考えました。

【目標Ⅲ】 外出支援として移送サービスを実施し、お年寄りや障がいのある人などの外出機会の増加を図りました。

【目標Ⅳ】 校区福祉委員会を対象に災害時要援護者支援推進のためのモデル指定を行い、3校区が指定を受けモデル事業として取り組まれました。また、市の要援護者支援システム構築に係る取り組みにも協力しました。

【目標Ⅴ】 従来のボランティアの育成や資質向上のための研修会に加え、シニアボランティアの育成を行い新たな人材の確保を行いました。

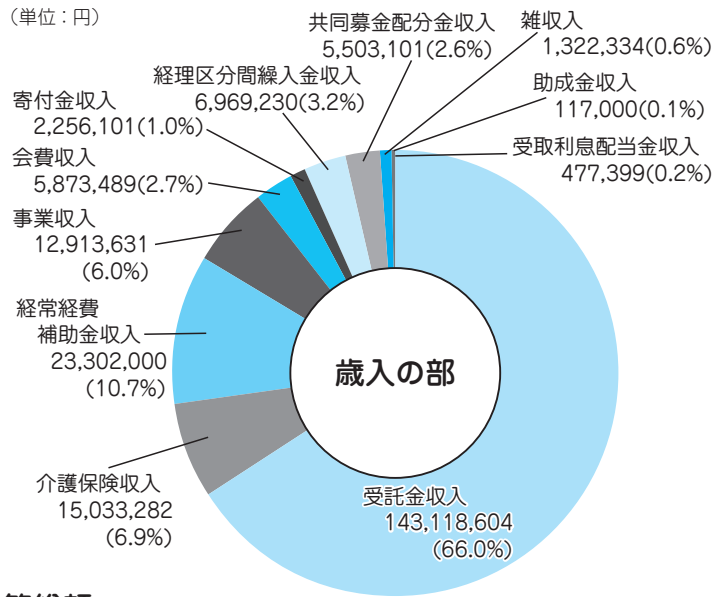
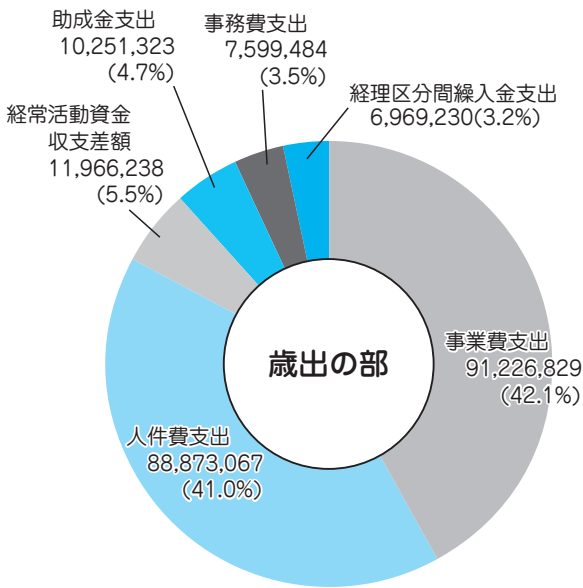
交野市社協職員構成

平成 24 年 3 月 31 日現在（人）

会 長		1
常務理事兼事務局長		1
事務局次長		1
総務・企画部門	正 規 職 員	1
	非 常 勤	1
	ア ル バ イ ト	2
地域福祉活動推進部門	正 規 職 員	4
	非 常 勤	1
	ア ル バ イ ト	1
在宅福祉支援部門	非 常 勤	2
	ア ル バ イ ト	2
地域包括支援センター一部門	正 規 職 員	4
	非 常 勤	7
職 員 総 数		28

平成23年度 社協 決算報告

(単位：円)



決算総額 216,886,171 円

COOL SPOT

“涼み処” ぜひご利用ください

今夏の節電対策および熱中症対策として、市内の事業所のご協力を得て、涼み処を 55 か所に開設中です。「暑いなあ〜」「しんどいなあ〜」と思ったら、熱中症になる前に涼み処で休みましょう。下のポスターが目印です。詳しくは「広報かたの7月号」折込チラシをご参照ください。



平成24年度

ひとり暮らし高齢者調査中間報告

社協では民生委員児童委員の支援を得て、ひとり暮らし高齢者（65歳以上）の把握に努めています。

平成24年度調査状況（6月末現在）

ひとり暮らし高齢者調査実施者 893件

（内今年度新規者34件）

ひとり暮らし高齢者調査を希望される人は、社協までお問い合わせください。

お詫びと訂正

折込みチラシのNo.13第二きんもくせい保育園の「住所」に誤りがありました。誤りは「郡津5-76-19」で、正しくは「郡津5-76-11」です。また、No.43からNo.52までの小学校「開設日時」に誤りがありました。誤りは「毎日」で、正しくは「月々金」です。深くお詫びし、訂正いたします。

地域包括支援センターコーナー

こんな仕事を担当



こんにちは。主任介護支援専門員むらかみあかりの村上朱里です。
平成 24 年 4 月から交野市社会福祉協議会の主任を拝命しました。
これからもがんばりますのでよろしくお願いいたします。

主任介護支援専門員（主任ケアマネジャー）とは、平成 18 年に行われた介護保険法の改正により、新たに創設された資格（職種）になります。

介護支援専門員（ケアマネジャー）として従事した期間が通算して 5 年（60 か月）以上であるものなどで、都道府県が実施する主任介護支援専門員研修（大阪府の場合は 12 日間）を受講し、主任介護支援専門員の資格が取得されます。

地域包括支援センターにおける主任介護支援専門員は、「包括的・継続的マネジメント事業」の実施が主な役割となっています。

包括的・継続的マネジメントとは、高齢者の皆さんが暮らしやすい地域をつくるために、医療機関や行政その他の関係機関との連絡・調整や、地域の介護支援専門員（ケアマネジャー）が円滑に仕事ができるような支援や助言、指導を行っています。

交野市では、交野市介護支援専門員連絡会を開催し、研修や事例検討会を行ったり、かかりつけ医との連携を図ることを目的として、交野市医療介護連携会も開催しています。



こんにちは。地域包括支援センター社会福祉士かがみまさとしの各務正敏です。
平成 21 年 12 月に社協に入職してから 2 年半が経ちました。皆さまに支えられながら日々の業務を行っています。

社会福祉士とは 身体の障がいや精神上的の障がいや、環境上の理由などで日常生活を営むのに支障がある人の福祉に関する相談に応じ、助言、指導、福祉サービスを提供することを仕事としています。また、医療・福祉の関係者と連絡および調整を取り援助を行うことも仕事の一つです。

地域包括支援センターでの仕事は、当事者が「その人らしく地域で暮らすための権利」（自己決定権や生存権、地域で生活し続ける権利など）を守る「権利擁護事業」の担当をしています。具体的には、当事者の適切な権利の行使を支援するために成年後見制度や社協の日常生活自立支援事業といった制度につなげることや、当事者が権利侵害を受けている状態を解消するために、生活保護所管課や障がい福祉所管課などといった他分野の支援に結びつけるなど、適切な行政対応や支援へ結びつけることが挙げられます。

また、高齢者虐待を未然に防いでいく取り組みや、高齢者虐待の芽を早い段階で摘み取る、実際に高齢者虐待が起きたときには対応することや、近年社会問題になっている「消費者被害の防止」など予測し得る権利侵害の予防もその一つです。

～ 保健師だより ～

夏の健康管理（熱中症・脳梗塞等を予防しましょう）

熱中症は、体の水分と塩分のバランスが崩れたり、体温の調節機能が低下するなどが原因で、また脳梗塞は暑さで発汗し血液の水分が不足して血液がネバネバになったりすることなどから起こります。

● 上手な水分補給を

- ・のどが渇かなくてもこまめにとりましょう。（定期的に。睡眠の前後）
- 外出時など汗をかいたあとは、スポーツドリンクが適しています。
- 寝る前にとる水分は、普通の水か白湯（さゆ）が適しています。

● 暑さを避けましょう

- ・外出時には、帽子や日傘を使いましょう。
- ・必要以上の節電は避け、扇風機やエアコンを上手に使いましょう。（28度を超えないように。冷気を対流させる。）
- ・換気をして部屋の風通しを良くしましょう。
- ・すだれ・カーテンで直射日光を防ぐ



認知症サポーターの育成で、誰もが住みよいまちづくり

認知症になっても安心して暮らせるまちづくりをめざして、認知症の人やその家族をあたたかい目で見守り、地域で支える「認知症サポーター」を育成しています。

平成 21 年度から開始したこの事業は、自治会や老人会などの地域の団体や市内の企業などを対象に展開し、平成 23 年度末での「認知症サポーター」は 1,237 人となりました。

講座を開催し、誰もが住みよい交野のまちづくりに取り組みます。

<地域でサポーター講座を受けた団体とサポーター数>

岩船小学校区福祉委員会 （森・寺・天野が原町）	85
妙見東自治会	42
公社星田団地自治会（元気アップ）	53
青葉台老人クラブ	12
旭小学校区福祉委員会	27
南星台区	55
幾野星友クラブ	27
星田山手自治会（元気アップ）	22
梅が枝ふれあいリビング	37
天野が原町（元気アップ）	27
あったかサロン（私市山手）	36
寺区（元気アップ）	27
駅前住宅（元気アップ）	14
私部婦人会	29

平成 24 年度

認知症サポーター講座開催

と き 8月24日（金）

午後2時～3時30分

と ころ ゆうゆうセンター 4階多目的ホール

内 容 認知症の基礎知識や接し方など

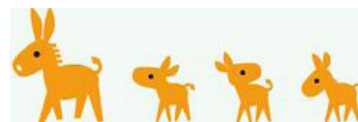
受講料 100円（テキスト代）

申し込み締め切り 8月20日（月）

交野市社会福祉協議会まで

講座修了者には、認知症を支援する「目印」となるオレンジリングをお渡しします。

事前に電話で申し込みください。



ボランティア体験プログラム

参加者を募集

この夏、市内の高齢者施設でボランティア活動を体験してみませんか？

夏祭りなどのイベントや、施設の利用者と一緒に過ごすといったさまざまなプログラムがあります。

この機会にたくさんの人と出会い、自分の世界を広げてみませんか。

対 象 小学生から社会人 ボランティアに関心・興味のある人

※施設によって受け入れ対象が違います。

施 設 介護老人保健施設 青山
特別養護老人ホーム 天の川明星
デイサービスいわふねの森
きんもくせい特別養護老人ホーム
特別養護老人ホーム 美来
デイサービスセンター 美来
デイサービスセンター おりひめ
デイサービスセンター あおやま
きんもくせいデイサービスセンター
デイサービスセンターきさへ
わかば保育園
交野保育園

参加期間 8月31日までの間で1日〜3日活動できる人
※活動期間は施設によって異なります。

申し込み・問い合わせ 8月17日までに
交野市ボランティアセンター

☎ 894-3737

第16回

市民交流フェスタ

ボランティア

in 交野

今年も、広く市民の皆さまにボランティア活動を知ってもらうための市民交流フェスタを開催します。楽しいイベントや体験コーナーなどがあります。子どもから大人まで一緒に楽しみましょう。

と き 9月1日(土)
午後1時〜4時

と ころ ゆうゆうセンター4階

内 容 「交野市ジュニア吹奏楽団」
和太鼓「ででんこかたの」
& 「妙見屋太鼓」
「フィリピン民族舞踊」
ボランティアふれあい体験コーナー
手話、アイマスク、点字、要約筆記、歌体操、手づくりおもちゃ、ニュースポーツ、紙すき

入場料 無 料
主 催 交野市ボランティアグループ
連絡会

校区福祉委員会へようこそ 12

☆ 藤が尾小学校校区福祉委員会

藤が尾小学校校区福祉委員会では、ふれあい・いきいきサロン、子育てサロン、ピンポンサロンなどを積極的にこなしています。その中でも特にピンポンサロン（第1・3木曜日）では、年代を問わず誰もが参加できる場づくりに取り組んでいます。第3木曜日には「喫茶陽だまり」を開設しています。気軽に集える場で、みなさん楽しくおしゃべりしたり、くつろいでおられます。

また、「あいさつ・声かけ運動」にも力をいれており、月曜日から金曜日まで、毎日地域全体で取り組んでいます。小学校だけではなく、地域の各所で取り組むことによって、住民同士のつながりづくりにもなっています。

今年度は、地域と連携しながら、校区福祉委員が「一丸となって「見守り・声かけ運動」を推進していくことが目標です。



社会福祉協議会

職員採用試験と嘱託員募集

①地域包括支援センター 保健師採用試験

◆募集職種・人数・対象

保健師 1人 昭和 51 年 4 月 2 日以降に生まれ、保健師免許を持っている人

◆試験日 8 月 26 日〔日〕午前 9 時から

◆採用予定日 10 月 1 日

◆要綱・申込書の配布 8 月 17 日〔金〕午後 5 時 30 分まで、ゆうゆうセンター 1 階 社会福祉協議会、市役所本館 1 階受付、星田出張所

◆応募締め切り 8 月 17 日（金）

※郵送で請求する場合はお問い合わせください。

②地域包括支援センター 非常勤嘱託員

◆募集職種

保健師または看護師（経験のある人） 1人
ケアマネジャー（3年以上の経験者） 1人

◆勤務時間 平日 午前 9 時～午後 5 時 15 分 （週 5 日勤務、土・日・休日は休み）

◆報酬 24 万円

○問い合わせ

月～金曜日の午前 9 時～午後 5 時 30 分、
社会福祉協議会（地域包括支援センター）
電話 072-893-6426（直通）
FAX 072-895-1192

第 39 回 ゆうゆう講座

①開講式・講座

とき 9 月 7 日（金）午後 1 時 45 分～3 時 15 分

テーマ 「生活に役立つ身近な環境の話」

講師 交野市環境部

②健康講座

とき 9 月 14 日（金）午後 1 時 45 分～3 時 15 分

テーマ 「腰痛・ひざ痛・肩こりを防ぐ 簡単健康体操」

講師 健康運動指導士 瀧野 朋子さん

③講座

とき 9 月 21 日（金）午後 1 時 45 分～3 時 15 分

○テーマ「自分で守ろう 自分の生活」

講師 市内在住の警察官 滝山 純さん

○テーマ「我が家の防災対策」

講師 交野市暮らしの安全課

○ところ ゆうゆうセンター

○対象 市内在住のおおむね 65 歳以上の人

○申し込み・問い合わせ

8 月 31 日（金）までに社会福祉協議会

※ゆうゆう講座を閉講

ゆうゆう講座は今回をもって閉講します。

本講座は、介護予防を目的に開講していましたが、近年、一般教養や専門分野を取り入れた講座や各種教室が充実され、本講座の当初の目的が達成されたことから閉講するものです。

なお、市・社協では、地域に密着した出前講座や各種教室を開いておりますのでぜひご利用ください。

善意銀行へ

ご寄付ありがとうございました

4 月 1 日から 6 月 30 日まで、
預託していただいたみなさんです。

4 月

- ◆金山 満志さん(星田)から 地蔵のさい銭として 17,292 円
- ◆西岡 昭栄さん(梅が枝)から 商品券 10,000 円
- ◆扇阪 れい子さん(天野が原町)から 拡大鏡
- ◆NISI 歌謡教室から歌謡オンステージチャリティー募金収益金の一部として 20,874 円
- ◆岡本 功さん(松塚)から 30,000 円

5 月

- ◆岡本 功さん(松塚)から 30,000 円

6 月

- ◆岡本 功さん(松塚)から 30,000 円

社協新入職員紹介



たくまちはろ
宅間千尋と
申します。

共同募金や
善意銀行、会
員募集、また、

小地域ネットワーク事業等（旭小校区・私市小校区）を担当いたします。
慣れないことも多いですが、今までの経験を活かして皆さまのお役に立てるよう、一生懸命頑張りますのでどうぞよろしく、お願いいたします。

車いすや杖など福祉用具を貸出

市内在住の人に限り、無料で車いす・杖・松葉杖の短期間（最高 1 ヶ月）の貸し出しを行っています。貸し出しを希望される人は、社協事務局まで申し込んでください。